



平成30年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月10日

上場会社名 株式会社 エーアイティー

上場取引所 東

コード番号 9381 URL <http://www.ait-jp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢倉 英一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 総合企画部・経理財務部担当 (氏名) 西村 司

TEL 06-6260-3450

四半期報告書提出予定日 平成30年1月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	18,732	17.7	1,154	4.6	1,233	6.8	832	7.2
29年2月期第3四半期	15,914	0.8	1,104	11.4	1,154	12.4	776	7.0

(注) 包括利益 30年2月期第3四半期 815百万円 (50.3%) 29年2月期第3四半期 542百万円 (31.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	43.56	
29年2月期第3四半期	40.64	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第3四半期	7,659	5,318	69.0
29年2月期	6,802	5,066	74.3

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 5,288百万円 29年2月期 5,055百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期		15.00		15.00	30.00
30年2月期		16.00			
30年2月期(予想)				16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,830	12.1	1,580	13.5	1,640	12.2	1,120	14.1	58.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) AITC LOGISTICS
(VIETNAM) CO.,LTD. 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年2月期3Q	19,754,400 株	29年2月期	19,754,400 株
期末自己株式数	640,789 株	29年2月期	640,768 株
期中平均株式数(四半期累計)	19,113,614 株	29年2月期3Q	19,113,632 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、個人消費が回復基調で推移する中、幅広い業種で企業業績の改善も進み、景気に持ち直しの動きが見られました。一方でアジア新興国経済の成長鈍化や米国の政策動向に対する懸念、北朝鮮問題などの地政学的なリスク要因により、未だ先行きへの不透明感は拭えない状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、得意とするアパレルや日用雑貨を主に取扱う企業への営業活動に注力するとともに、新たな顧客層の開拓として、今まで取扱いの少なかった業種の貨物集荷にも精力的に取り組んでまいりました。

これらの営業活動で、新規顧客の獲得及び大口を始めとした既存顧客との取引拡大を図り、収益の拡大に向けて、国際貨物輸送に留まらず、一貫輸送の提案型営業を推進してまいりました。

また、米国現地法人、並びに新たに設立した台湾現地法人及びベトナム合弁会社もそれぞれが営業を開始し、当社グループ全体が連携しての国際貨物輸送サービスの更なる拡充を図ってまいりました。

従来からの取り組みが奏功し、前年同期と比較して、大口顧客を中心に国際貨物輸送の取扱いや通関受注が堅調な伸びを示すこととなりました。一方で、海外から日本への輸入海上運賃の値上げにより仕入コストが増加したことに加え、大口顧客の売上総利益率が比較的低いことも相まって、売上総利益率は低下することとなりました。しかしながら、販売費及び一般管理費の抑制等により、安定した利益を確保すべく努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における営業収益は18,732百万円（前年同期比17.7%増）、営業利益1,154百万円（前年同期比4.6%増）、経常利益1,233百万円（前年同期比6.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益832百万円（前年同期比7.2%増）といずれも前年同期を上回ることとなりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

なお、前第4四半期連結会計期間において、台湾における子会社（台湾愛意特国際物流股份有限公司）、及び第1四半期連結会計期間において、ベトナムにおける合弁子会社（AITC LOGISTICS (VIETNAM) CO., LTD.）の設立に伴い、「その他」にそれぞれの子会社を含めております。詳細につきましては、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」の「2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

①日本

当第3四半期連結累計期間では、一貫輸送の提案型営業の更なる推進により、特に輸入海上貨物の取扱い、及び通関の受注が堅調に推移することとなりました。その結果、海上輸送の取扱コンテナ本数は、輸入で149,987TEU（前年同期比14.8%増）、輸出入合計で156,706TEU（前年同期比15.1%増）、通関受注件数は67,350件（前年同期比21.9%増）と前年同期を上回ることとなりました。

以上のことから、日本における営業収益は15,373百万円（前年同期比19.3%増）となりましたが、主に売上総利益率の低下が影響し、セグメント利益は767百万円（前年同期比4.2%減）となりました。

②中国

日本向け貨物の増加が寄与し、中国国内での通関や配送等といった輸送に関する収益機会が増したことで、営業収益は3,233百万円（前年同期比8.7%増）と前年同期を上回ることとなりました。また、販売費及び一般管理費の抑制に努めたことで、セグメント利益は428百万円（前年同期比41.3%増）となりました。

③タイ

日本向け貨物は増加基調にあります。その絶対量が少ないことから、営業収益は56百万円（前年同期比15.2%増）となり、一方で営業活動における費用が高んだ結果、セグメント損失は4百万円（前年同期はセグメント損失2百万円）となりました。

④その他

米国子会社、並びに新たに設立した台湾子会社及びベトナム合弁子会社は、本格的に営業を開始してまだ間もないことから、営業収益への貢献は僅かに留まり、また開業に伴う費用の発生等により、営業収益は69百万円、セグメント損失は36百万円となりました。

（注）TEU（Twenty-foot Equivalent Unit、20フィートコンテナ換算）とは、海上コンテナの数量を表す単位で、20フィートコンテナ1個分を1TEUと計算します。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ856百万円増加し7,659百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が584百万円、立替金が234百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ604百万円増加し2,341百万円となりました。これは、買掛金が437百万円、未払法人税等が56百万円、賞与引当金が45百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ252百万円増加し5,318百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益832百万円を計上した一方で、剰余金の配当により592百万円が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の通期連結業績予想につきましては、平成29年4月11日に公表いたしました予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,242,410	4,236,963
受取手形及び売掛金	1,414,247	1,998,938
立替金	711,905	946,582
その他	132,248	175,184
貸倒引当金	△15,548	△21,677
流動資産合計	6,485,264	7,335,991
固定資産		
有形固定資産	41,054	43,263
無形固定資産	67,010	57,581
投資その他の資産		
投資有価証券	2,864	2,997
差入保証金	201,976	219,627
その他	5,094	362
貸倒引当金	△394	△362
投資その他の資産合計	209,541	222,625
固定資産合計	317,606	323,470
資産合計	6,802,871	7,659,461
負債の部		
流動負債		
買掛金	843,748	1,281,336
未払法人税等	162,136	218,386
賞与引当金	63,917	109,665
役員賞与引当金	15,300	13,649
その他	277,036	340,188
流動負債合計	1,362,138	1,963,226
固定負債		
退職給付に係る負債	240,930	261,517
役員退職慰労引当金	62,080	73,581
その他	71,578	42,947
固定負債合計	374,588	378,046
負債合計	1,736,726	2,341,273

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	271,140	271,140
資本剰余金	221,590	221,590
利益剰余金	4,412,781	4,652,801
自己株式	△67,928	△67,949
株主資本合計	4,837,583	5,077,582
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	-	92
繰延ヘッジ損益	△179	△217
為替換算調整勘定	218,104	211,111
その他の包括利益累計額合計	217,924	210,986
非支配株主持分	10,636	29,618
純資産合計	5,066,144	5,318,187
負債純資産合計	6,802,871	7,659,461

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
営業収益		
輸送事業収入	15,914,987	18,732,003
営業収益合計	15,914,987	18,732,003
営業原価		
輸送事業仕入	12,139,841	14,669,249
営業原価合計	12,139,841	14,669,249
売上総利益	3,775,146	4,062,753
販売費及び一般管理費	2,671,095	2,907,825
営業利益	1,104,050	1,154,928
営業外収益		
受取利息	10,931	18,763
受取配当金	-	58
為替差益	20,953	32,392
その他	19,043	29,910
営業外収益合計	50,928	81,123
営業外費用		
支払利息	57	-
会員権退会損	-	2,700
営業外費用合計	57	2,700
経常利益	1,154,922	1,233,351
特別損失		
固定資産除却損	67	227
投資有価証券評価損	2,897	-
特別損失合計	2,965	227
税金等調整前四半期純利益	1,151,957	1,233,124
法人税、住民税及び事業税	390,957	460,843
法人税等調整額	△10,982	△52,029
法人税等合計	379,974	408,814
四半期純利益	771,982	824,309
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,714	△8,232
親会社株主に帰属する四半期純利益	776,697	832,542

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
四半期純利益	771,982	824,309
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	92
繰延ヘッジ損益	△494	△38
為替換算調整勘定	△228,728	△8,560
その他の包括利益合計	△229,207	△8,505
四半期包括利益	542,774	815,804
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	548,938	825,604
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,163	△9,800

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	日本	中国 (注) 1	タイ	計				
営業収益								
(1) 外部顧客に対する 営業収益	12,891,151	2,974,979	48,856	15,914,987	—	15,914,987	—	15,914,987
(2) セグメント間の 内部営業収益 又は振替高	67,595	1,420,222	24,154	1,511,971	—	1,511,971	△1,511,971	—
計	12,958,747	4,395,201	73,010	17,426,959	—	17,426,959	△1,511,971	15,914,987
セグメント利益 又は損失(△)	801,291	303,512	△2,346	1,102,457	△807	1,101,650	2,400	1,104,050

- (注) 1. 「中国」の区分は、中国及び香港の現地法人です。
 2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国の現地法人です。
 3. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
 4. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	中国 (注) 1	タイ	計				
営業収益								
(1) 外部顧客に対する 営業収益	15,373,021	3,233,672	56,269	18,662,962	69,040	18,732,003	—	18,732,003
(2) セグメント間の 内部営業収益 又は振替高	77,060	1,774,896	34,025	1,885,982	60,546	1,946,528	△1,946,528	—
計	15,450,081	5,008,568	90,295	20,548,945	129,587	20,678,532	△1,946,528	18,732,003
セグメント利益 又は損失(△)	767,618	428,712	△4,530	1,191,800	△36,872	1,154,928	—	1,154,928

- (注) 1. 「中国」の区分は、中国及び香港の現地法人です。
 2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国、台湾及びベトナムの現地法人です。
 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第4四半期連結会計期間において、台湾における子会社(台湾愛意特国際物流股份有限公司)、及び第1四半期連結会計期間において、ベトナムにおける合弁子会社(AITC LOGISTICS (VIETNAM) CO., LTD.)の設立に伴い、報告セグメントに含まれない事業セグメント「その他」にそれぞれの子会社を含めております。